



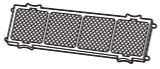
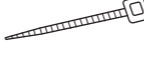

据 付 説 明 書

3V018127-1 M16B329

- 据付工事前にお読みになり正しく据え付けてください。
- お客様に取扱方法を取扱説明書でよく説明してください。
- 据付工事は、必ず電源を切って行ってください。

二次元バーコードは
製造用コードです。

1 付属品の確認 下記の部品が入っていることを確認してください。

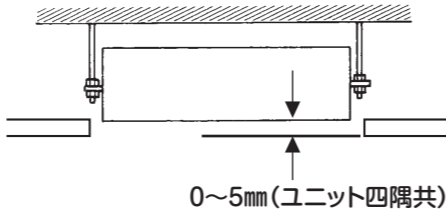
㉑化粧パネル	㉒コントロール パネル	固定用ネジ			㉓光触媒空清 フィルター	㉔結束バンド	㉕据付説明書
		㉑M5×35L	㉒M4×12L	㉓M4×16L(黒色)			
1個	1個	4本	1本	2本	2個	1個	1部

2 取付け前の確認

㉑化粧パネルを取り付ける前に室内ユニットに付属の据付説明書に従い
下記のことを確認してください。

- 室内ユニット下面と天井下面の高さが合っていますか。(図1参照)
- 室内ユニットは天井開口穴に対して平行に取り付けられていますか。
- 冷媒配管、ドレン管の断熱、連絡電線の仕上げは完了しましたか。

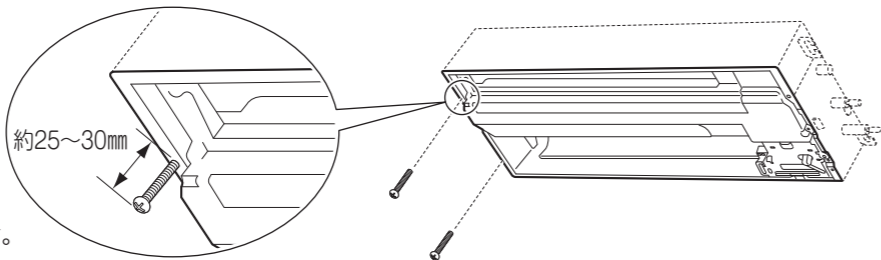
【図1】



3 化粧パネルの取付け

(1)室内ユニットの準備

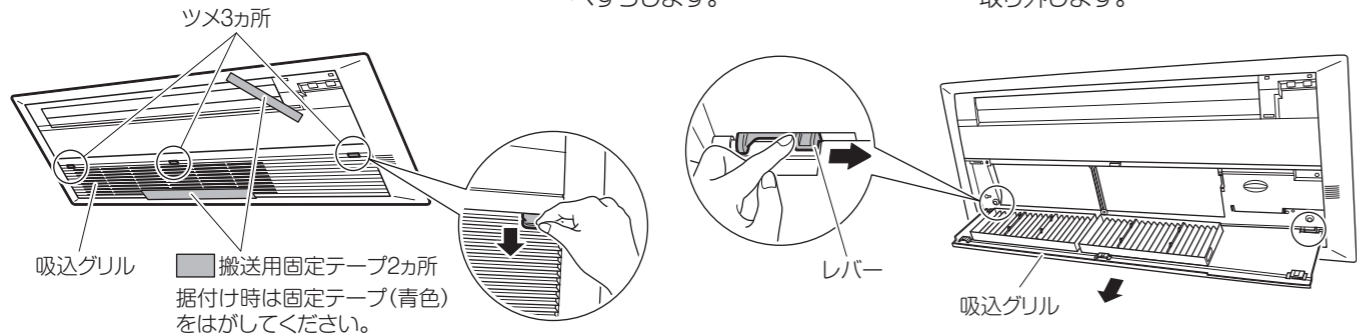
- 付属の㉑固定用ネジ(M5×35L)2本を図の
ように室内ユニットに約25~30mmの長さ
を残して仮止めします。



(2)化粧パネルの準備

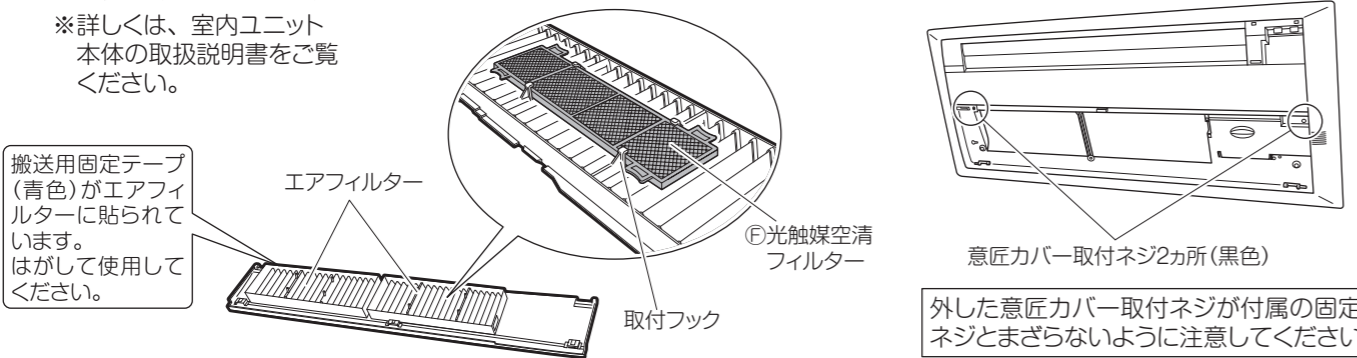
(1)開梱した㉑化粧パネルより吸込グリルを取り外します。

- ①ツメ3か所を外して吸込グリルを開けます。 ②左右2か所のレバーを内側方向へずらします。 ③吸込グリルを↓方向に引っ張り、取り外します。

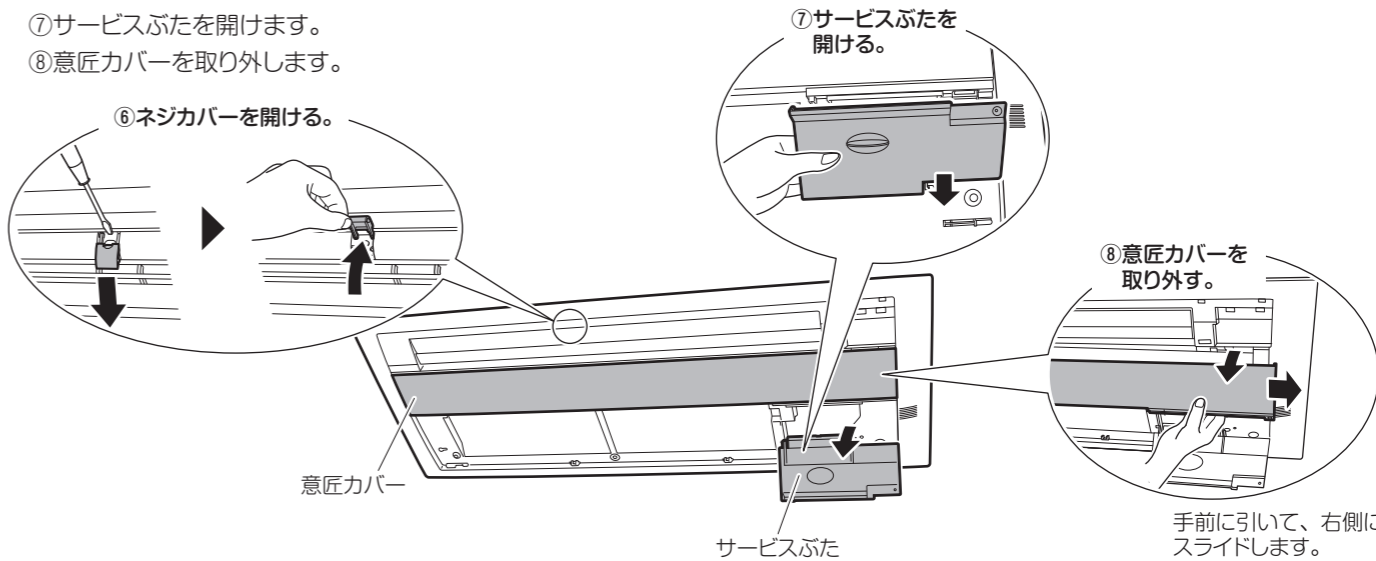


④㉓光触媒空清フィルターをエアフィルター裏面の
4か所の取付フックに取り付けます。

※詳しくは、室内ユニット
本体の取扱説明書をご覧
ください。



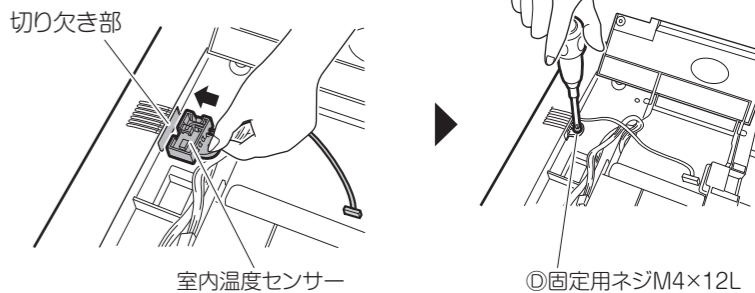
- ⑥ネジカバーを開けます。
⑦サービスぶたを開けます。
⑧意匠カバーを取り外します。



(3)室内温度センサー、受信ユニットの取付け

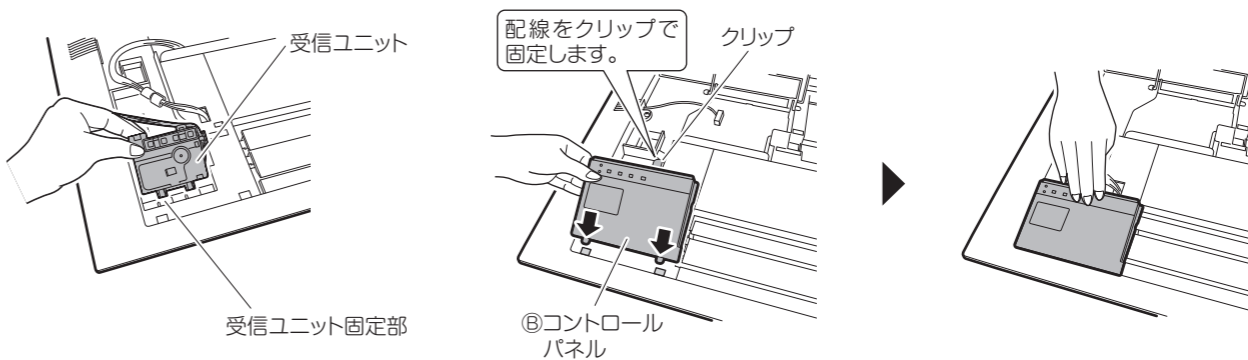
(1)室内温度センサーを取り付けます。

- ㉑化粧パネルの切り欠き部に挿入し固定します。
(㉑固定用ネジM4×12L 1本)



(2)受信ユニットを取り付けます。

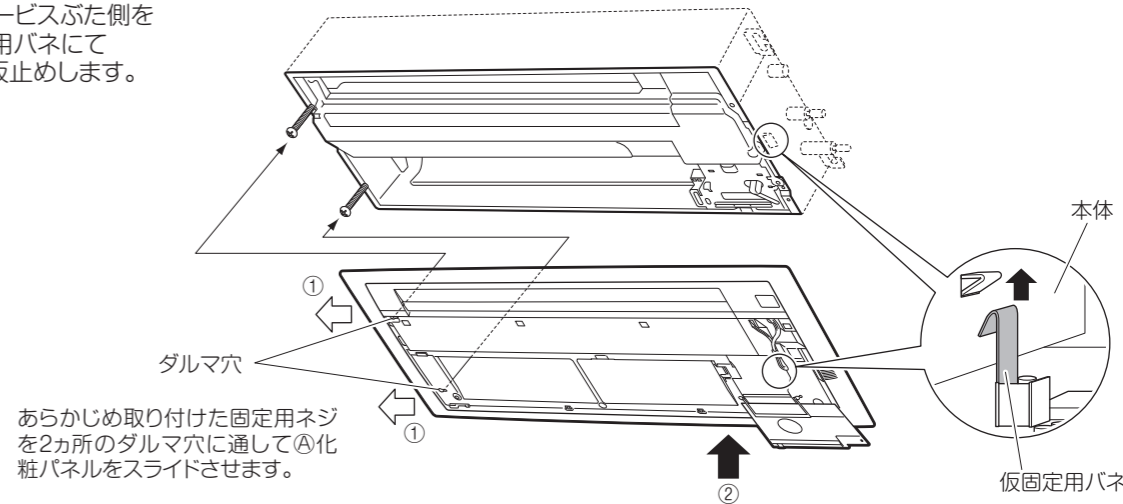
- ①㉑化粧パネルの受信ユニット固定部に取り付けます。(ツメ3か所)
②㉒コントロールパネルを取り付けます。(ツメ4か所)



(4)化粧パネルの取付け 1

(1)㉑化粧パネルの仮止めを行います。

- ①㉑化粧パネルのダルマ穴に【1】室内ユニットの準備で取り付けしたネジを通し、
㉑化粧パネルを↙方向にスライドさせます。
②㉑化粧パネルのサービスぶた側を
押し上げ、仮固定用パネにて
本体に引っかけて仮止めします。



(裏面へつづく)

〔4〕化粧パネルの取付け ②

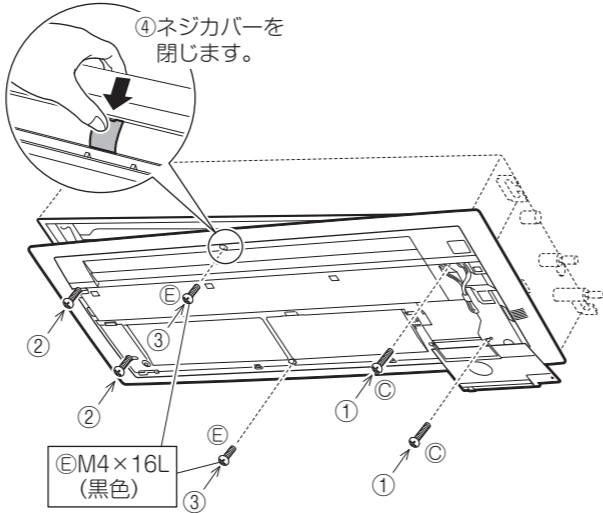
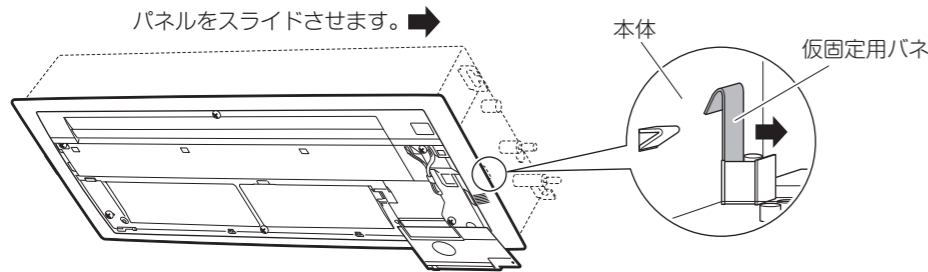
- (2) 固定用ネジの締め込みを行います。
- ① 仮固定用バネ側を◎固定用ネジ (M5×35L) 2本で締め込みます。
 - ② ダルマ穴に通したネジ2本を締め込みます。
 - ③ ㊸化粧パネルの中央を㊹固定用ネジ (黒色) 2本で締め込みます。
 - ④ ネジカバーを閉じます。

⚠ 注 意

● 配線をかみ込まないように注意してください。
● 室内ユニットと㊸化粧パネル、㊸化粧パネルと天井面にすき間がないことを確認してください。
すき間があると風もれができ、結露・滴下などの原因になりますので、室内ユニットの高さ調整を行ってください。

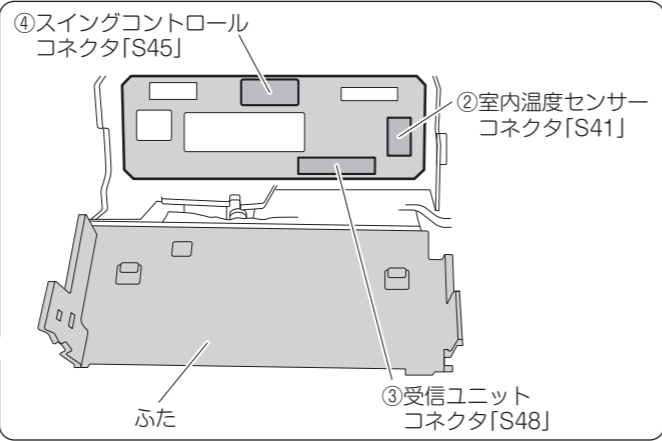
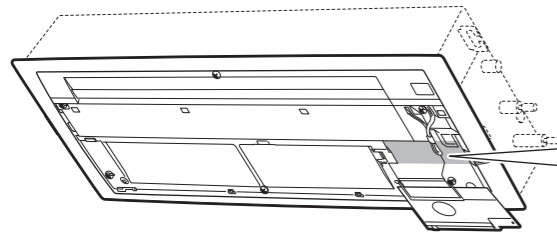
化粧パネルを取り外す場合

- ㊸化粧パネルをスライドさせて取り外します。



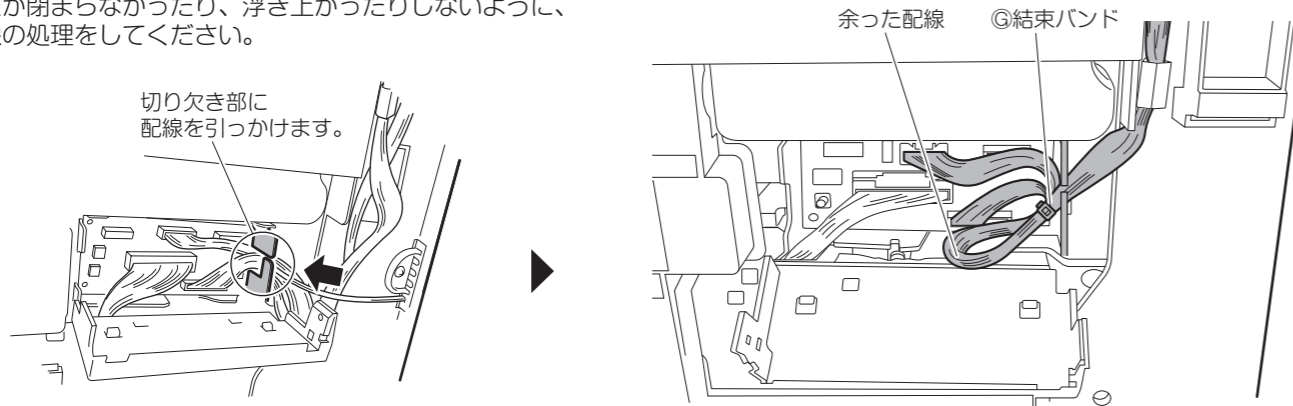
〔5〕配線の接続

- ① 電装品カバーにあるふたを開けます。
- ② 室内温度センサーコネクタを「S41」に取り付けます。
- ③ 受信ユニットコネクタを「S48」に取り付けます。
- ④ スイングコントロールコネクタを「S45」に取り付けます。



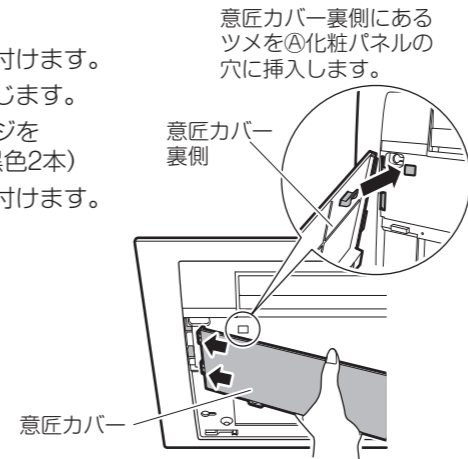
- (1) 配線を引き回します。
- ① 配線を切り欠き部に引っかけて、余った配線を◎結束バンドで束ねます。
 - ② 束ねた配線を電装品箱に収めてふたを閉めます。

ふたが閉まらなかったり、浮き上がったたりしないように、配線の処理をしてください。

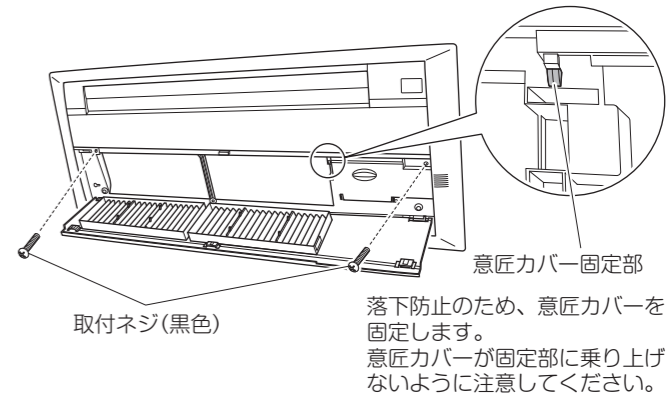


〔6〕仕上げ

- ① 意匠カバーを取り付けます。
- ② サービスぶたを閉じます。
- ③ 意匠カバー取付ネジを 取り付けます。(黒色2本)
- ④ 吸込グリルを取り付けます。



- 意匠カバー取付ネジ (黒色) は付属品のネジなどで代用しないでください。長さが異なります。



● 意匠カバーの取付要領

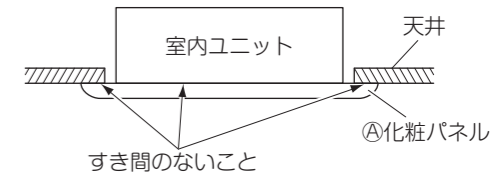
- ① 意匠カバーの左側のツメ2ヵ所を㊸化粧パネルの穴に挿入します。
- ② 意匠カバーの裏側にあるツメ4ヵ所を㊸化粧パネルの穴に挿入します。
ツメが正しく取り付けられていることを確認してください。
- ③ サービスぶたと意匠カバーを取付ネジで共締めします。

● 吸込グリルの取付要領

- ① ㊸化粧パネルの中央2ヵ所の引っ掛け部に吸込グリルの中央2ヵ所のフックをはめ込みます。
- ② 外側2ヵ所のレバーを外側方向へずらして、㊸化粧パネルのピンを吸込グリルの穴に通します。

4 取付け後の確認

- ㊸化粧パネルと室内ユニット、㊸化粧パネルと天井面にすき間がありませんか。
- 配線のコネクタは確実に接続されていますか。
- エアフィルターは装着されていますか。



5 試運転と確認

- 試運転と確認
室内ユニット本体に付属の据付説明書に従ってください。

● 確認事項

チェック項目	不良の場合	チェック欄
リモコンの送受信は確認しましたか。	運転不能	
アドレススイッチの設定は確認しましたか。	運転不能	
リモコンによる上下スイングおよび左右スイングの動作は確認しましたか。	スイング不能	
㊸化粧パネルと室内ユニット、㊸化粧パネルと天井面にすき間がありませんか。	結露・水もれ	

お願い

- 室内ユニット本体に付属の保証書に必要事項を記入し、室内ユニット本体に付属の取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
- 室内ユニット本体に付属の取扱説明書を見ながらお客様に実際に操作していただき、正しい運転のしかた (特にエアフィルターのお手入れ、㊸光触媒空清フィルターの取付け、吸込グリルのお手入れ、運転操作のしかたおよび温度調節のしかた) をご説明ください。
- 温度調節は適切な温度 (冷房の場合通常26~28℃、暖房の場合20~22℃) にしておいてください。
- エアコンは運転していないときでもいくらか電力を消費しています。据付け後、お客様がすぐに使用されない場合は、むだな電力消費をさけるため、ブレーカーを切ってください。